

2025年 10月 1日

活動報告書（7月～9月）

プロジェクト名：ヒストリートレーダー

作成者：牧原優太

1. 7月～9月の目標

- ・ゼミ合宿にていただいたフィードバックをもとに、専門家への聞き込みを行う。
- ・その内容をもとにボードゲームに落とし込み、作成に当たる。
- ・中間報告会にて以上のことを発表し、課題をさらに見つけ今後に生かす。

2. 活動内容とその成果

* イベント別、チーム別、月別などカテゴリごとに分かりやすく分け、自由に記述してください。画像添付可。

◆元野村証券のゼミ OG との面談

ゼミ合宿のフィードバックの中で、専門家に投資に関する必要な知識を得るべきという話をいただき、太田原先生に相談したところ、元野村証券の営業で5年ほど働いておられたゼミ OG の方を紹介していただいたため、質問票の作成を行い、返答ののちに、面談で具体的な質問、深堀などを行い、自分たちのボードゲームの方針を決める会議をすることができた。

主な内容は以下の通り。

- ・投資教育をしていくのであれば、多くの人に身近なものであったほうが良いのではないか
- ・その点では、長期投資の視点で話を進めるべきではないか
- ・一つは積立 NISA などの仕組みがよく理解できるものがないのではないか。

長期投資のほうが、ターゲットにしている層、ひいては金融についての知識を広く知ってもらいために必要な知識であるのではないかという意見が得られ、ボードゲームでもその要素を組み込んでいきたいと考える。

◆ボードゲーム作成

今回の期間では、モノとして完成させることはできなかったが、班の中で話し合い、どのような方向性にしていくのかの確認という点では進められたと考える。

特に元野村証券の方に質問を投げかけた際に、自分たちでは判断しかねていた投資の部分の難しさを知り、中長期投資のわかりやすい資産形成という方向へ舵を切ることができた。

◆中間報告会

事前の準備をしっかりと整えることができず、結果的に発表者も一人での参加となってしまう、この3か月で最もよくなかった点であると考え。ただ、当日に関しては、一人ながらもしっかりと発表してもらい、質疑応答に関しても答えられた点に関してはよかったのではないかなと思う。

他の班の出来栄などを見ても自分たちが足踏みしている現状をしかと感じたため、今後のモチベーションにつなげるとともにここでいただいたフィードバック、コメントなども参考に今後の活動につなげていく。





3. 今後の活動予定

次の目標として、クローバー祭での出展、実際のターゲットの学生からのフィードバックをもらうことにある。そこを目指して、この1か月で第二段階の試作を完成させる。

さらに、元野村証券の方や、金融教育の未来を創る会など、外部の方々にも引き続き協力を仰ぎながら、ボードゲームの内容に関して、詰めていきたい。